

市場経営学科
 専門分野
 教員名
 代表者名
 H P/F B
 連絡先
 人 員

木原 章ゼミナール

生物多様性情報学
 木原 章
 山下健太郎
<http://bionews.i.hosei.ac.jp>
 kihara.seminar@gmail.com

4年： 男 1名 女 2名
 3年： 男 6名 女 2名
 2年： 男 0名 女 1名

計 12名

活動日 水曜日4・5限
 場所 0501(ボアソナードタワー)
 合 宿 年1回
 進級論文 無し
 卒業論文 有り
 新3年生募 有り
 集
 新2年生募 有り
 集

新2年生（2016年度入学者のみ）に対して、2017年度秋学期からの入ゼミ募集を行わない。



《ゼミの内容》

木原ゼミでは、社会で役立つ絶対に腐らない力 = 読解力・作文力 をつけていくこと、社会に対して関心を持つことをテーマに学んでいます。

現在行っていることは、①新聞記事の要約 ②指定図書の輪読 ③ディベート ④グループディスカッションの4つです。

①は「新聞から自分の気になる記事を毎週2つ選び、それを200字程度で要約して授業内で発表する」というものです。これによって、新聞を読む力と文章力を鍛えることができます。発表後には、木原先生やゼミ生からのフィードバックがあり、その記事の分野に対しての周辺知識を得ることができます。

②は「ゼミ内で本を1冊選び、各章ごとに担当になったゼミ生が、その章の理解度をチェックするために確認テストを作成し、それを皆で解いてみる」というものです。これによって、その本に対しての深い理解が得られ、教養及び知識が身に付きます。

③は「先生やゼミ生からの提案をもとに、賛成派、反対派に分かれてディベートを行う」というものです。これによって、その議題に対しての理解が深まります。また、ディベートのやり方を基礎から学ぶことができます。

④は「1つのテーマに対してグループをいくつか作り、それぞれのグループの意見を発表する」というものです。これによって、自分たちの意見をうまくまとめて発表する難しさなどを学ぶことができます。また、就活で必ずといっていいほどグループディスカッションがあるため、その対策にも役立ちます。

《木原ゼミの特徴》

木原ゼミの最大の特徴として、入ゼミ試験がありません。

これは木原先生の「学費を払って大学に来てもらっている以上、入ゼミを断るわけにはいかない」という意向によるものです。ですが、希望者が12人を超える場合には調節をさせていただきます。また、木原先生の専門は経営学ではないため、経営学に縛られることなく、勉強する内容を決めています。

《入ゼミを希望している方へ》

このように、木原ゼミは会計や企業の経営戦略などを専門的に学びたい方にとっては、あまり向いていないかもしれませんが、社会で役立つ力をつけるにはうってつけです。

ぜひ説明会にもお越しください！